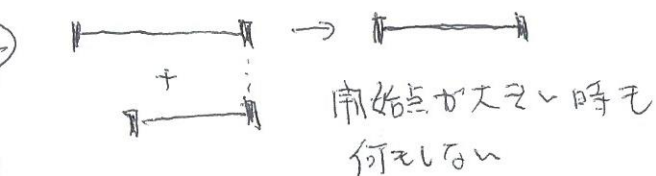
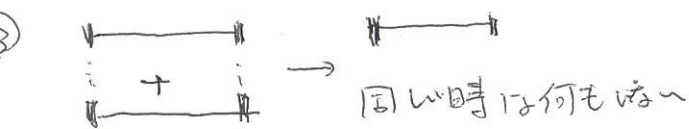


① 空の時 (左に追加するだけ)



② 前提: 終端は等しいが、入ってくるだけ (単調増加)

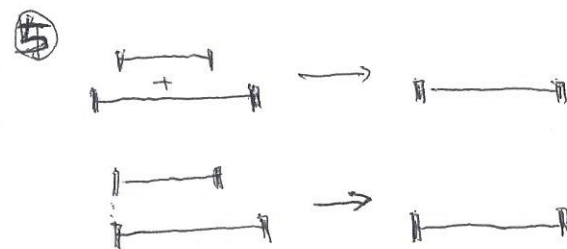


③と④は同じ処理

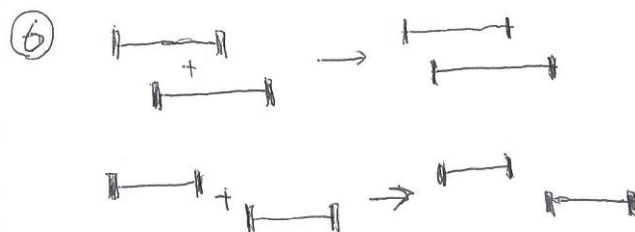
以上、終端が等しい時は

実質 2通りの処理が考えられる。

以降は 終端が大きい時。



⑤ 開始点が小さいか等しい時には 置きかえる。



⑥ 開始点が大きい時は、常に追加する。

置きかえり-入(2,5)において。

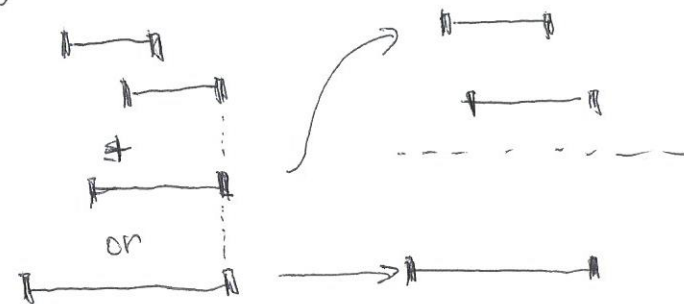
時前は⑥により積み上がったもの

場合は、逆って判断する。

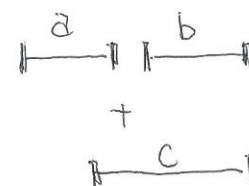
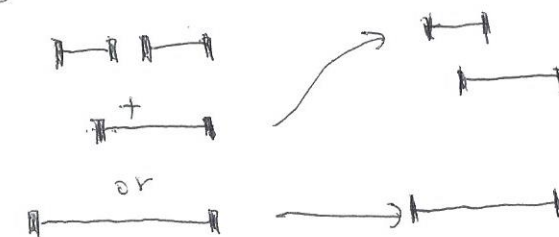
これは開始点が小さい時にのみ適用するは良い

以下はその参考

⑥-a



⑥-b



$[a, b] + c \Rightarrow [a, c]$
(when c include b)

2016/02/10 MURADKA Taro (koron)
重なっている領域の優先方法
手直し、最適化